

14 給油取扱所で移動タンク貯蔵所からガソリンを荷卸し中、 ガソリンの可燃性蒸気に引火し爆発した事故

1 発生年月

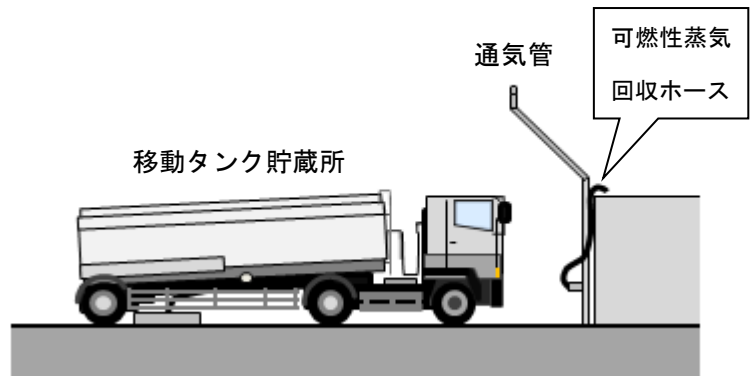
平成21年2月

2 施設区分

給油取扱所

3 物質区分

第4類第1石油類（ガソリン）



4 事故概要

給油取扱所で移動タンク貯蔵所からガソリンを荷卸し中、長さ3m程度の途中で切れている可燃性蒸気回収ホースを使用していたところ爆発した。

5 事故原因

給油取扱所に可燃性蒸気回収ホースが完備されていなかったため、途中で切れているホースを通気管側のみ結合し、ホース末端を可燃性蒸気拡散のため通気管後部にあった受水槽小屋の外壁上に上げて荷卸しを行った。

その結果、可燃性蒸気が受水槽小屋内に滞留して、ポンプスイッチの電気火花により引火し爆発した。

6 対策

- ・ 可燃性蒸気回収設備を使用するときは、可燃性蒸気回収ホースを通気管側と移動タンク貯蔵所側の両方に結合する。
- ・ 可燃性蒸気回収ホースは、劣化による亀裂や損傷がないか日常の点検を徹底するとともに、予備のホースを備える。

<関連する保安教育資料>

「27 可燃性蒸気回収設備について」（平成22年1月発行）